

院外処方せんに記載されている検査値一覧表（基準値:2022年1月1日現在）

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	3,30~8.60	$\times 10^9/L$
Hb	血色素量	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男性:13.7~16.8 女性:11.6~14.8	g/dL
Plt	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	158-348	$\times 10^9/L$
PT-INR	プロトロンビン時間(標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。	設定なし	
AST	アスパラギン酸アミノ酸トランスフェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	13-30	U/L
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	男性:10-42 女性:7-23	U/L
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.4-1.5	mg/dL
血清Cr	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男性:0.65-1.07 女性:0.46-0.79	mg/dL
eGFR	推算GFR	血清クレアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積 $1.73m^2$ あたりの値で示されています。		mL/分 / $1.73m^2$
CK	クレアチンキナーゼ	筋肉に含まれる酵素です。心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。	男性:59-248 女性:41-153	IU/L
CRP	C-反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.14以下	mg/dL
K <sup>+</sup>	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.6-4.8	mmol/L
HbA1c	糖化ヘモグロビン	血糖コントロールの指標です。	4.9-6.0(NGSP)	%